



高崎セントラルロータリークラブ

会長 / 吉村 修二 幹事 / 小島 康幸 クラブ会報委員長 / 酒井 次男

2013~2014年度 国際ロータリーのテーマ 「ロータリーを实践し、みんな豊かな人生を」
Engage Rotary, Change Lives
国際ロータリー会長：ロン D.バートン



2013-2014・第22号

ロータリーの
雑誌月間

2013~2014年度クラブテーマ 『楽しくロータリーを学ぼう』

[本日の例会] 会長の日 雑誌の日

[次回予定] 4/ 8(火)→4/4(金) 創立15周年記念式典
4/15(火) 新会員卓話 柴田良朗君

…例会報告 / 3月25日(火)…

<ご来訪者>

元足利銀行取締役高崎支店長 鈴木 実 様
RID2840第3分区ガバナー補佐 浅田千秋 君

■卓話 「肩の凝らない卓話10箇条」
元足利銀行取締役高崎支店長 鈴木実様



肩の凝らない
卓話10箇条

1. 日頃の心構えが大切
 - (1) 話すことの基本は挨拶
 - (2) 地声でのスピーチは失礼
 - (3) 自己紹介の30秒を真剣に
 - (4) 敬語など正しい言葉を分かりやすく
2. 聞き手の意識を知る
 - (1) 聞き手無視は退屈なだけ
 - (2) 自分の意識・考え方も早く知ってもらう
 - (3) テーマは身近でタイムリーなもの
3. よく準備して原稿を読まない
 - (1) 話す時間の30倍の時間をかけて準備する
 - (2) 準備なしのスピーチなんて
 - (3) 原稿の棒読みは子守歌
4. 適当に数字を入れる
 - (1) 数字の説得力は抜群
5. 例え話などでちょっと横道にそれる
 - (1) わざと横道にそれる
 - (2) 卑近な例え話を入れる

6. 話は多少オーバーに
 - (1) 会場や人数に応じて表現はオーバーにする
 - (2) 人間は聴覚より視覚の方が敏感
 - (3) 重要なところは口調に変化や繰り返して話す
7. ユーモア精神は話に欠かせない
聞き手の感性に訴える四大要素は
笑い・ロマン・涙・サスペンスの四つ
8. 要点を書いたメモを配布
 - (1) 話の進み具合が分かる
 - (2) 何を話したいかが分かる
9. 立て板に水より一生懸命話す
 - (1) うまく話そうと思わない
 - (2) 話は人なり
10. 話は長くて1時間
制限時間はきっちりと



◀RID2840第3分区
ガバナー補佐
浅田千秋 君

■ニコニコBOX (3月25日)

吉村 修二 君 鈴木先生、本日はよろしくお願ひいたします
橋爪 良真 君 明日、高野山へ日帰りで行ってきます

■出席報告
(3月25日)

会員総数	34名
出席計算会員数	34名
当日出席者	21名
会場出席率	61.76%

例会場・事務所 / 高崎ビューホテル 高崎市柳川町70
TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733
E-mail : takasaki-cent@rid2840.jp
例会 / 毎週火曜日 18時30分